



2025.10.5

No. 381

MONTHLY

れんごう

北海道

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

和田 英 浩

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 はくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

北方領土返還へ粘り強く 連合「2025平和行動 in 根室」に653人結集

日本固有の領土である北方四島が旧ソ連に不法占拠されてから80年を迎える中、連合は9月6日から7日にかけて「2025平和行動 in 根室」を開催した。

初日は北方四島学習会を実施し、参加者は北方四島交流センター(二ホロ)、交流事業船「えとぴりか」、根室市総合文化会館の3コースに分かれ、島の現状や日ロ共同経済活動の課題を学んだ。

2日目には納沙布岬で「平和ノサップ集会」が開かれ、全国から653人が結集した。連合の清水秀行事務局長は、ロシアが墓参やビザなし交流、共同経済活動を一方的に中断し協定破棄を表明している状況に触れ「両国の関係を戦後最悪におとしめている」と厳しく批判。「北方領土の一括返還と平和条約締結に向けた取り組みを粘り強く続けなければならない」と訴えた。元島民の高齢化も進む中、自由な訪問がかなわぬ現状に「政府は粘り強い外交努力を尽くすべきだ」と語った。

続いて地元を代表し、連合北海道の須間等会長が登場し、「戦後80年の節目に、戦争と核兵器の恐ろしさを忘れてはならない」と強調し、若い世代への平和継承として高校生平和大使を国連欧州本部へ派遣してきた取り組みを紹介。また、ロシアのウクライナ侵攻以降、墓参が中断され洋上慰霊を余儀なくされている実態を指摘する一方、根室高校生らの研究活動を例に「返還運動が若い



ノサップ集会で団結を呼びかける浅野会長(釧根地協)

世代に継承されることを期待する」と述べた。

集会ではピースフラッグが沖縄へと引き継がれ、最後に釧根地協の浅野康敏会長が団結を呼びかけて締めくくった。連合北海道は、今後も職場・地域にいる仲間とともに北方領土返還運動に粘り強く取り組んでいく。

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10233>

学習会に参加する須間会長(手前)ほか



設営は連合本部スタッフと協力

「2025はたらく女性の集会」を開催 改正育児・介護休業法を踏まえ 男女平等と多様性社会へ前進を

連合北海道は9月6日、札幌市内で「2025はたらく女性の集会」を開催した。河原崎育子女性委員会委員長は冒頭で、2024年5月施行の改正育児・介護休業法に触れ、育児・介護と仕事の両立による離職防止の重要性を説明した。男女共同参画白書を引用し、若年女性の就業・昇進意欲や男性の家事・育児参加の増加を指摘し、柔軟な働き方と世代を超えた意識の継続の必要性を強調した。男女平等推進委員会と女性委員会の両輪でジェンダー平等と多様性の根付く社会をめざすと結んだ。

「産別報告」では、北海道労働金庫の小林佳奈さんが営業内容や「可処分所得向上運動」について説明した。

「ライフスキルセミナー～包括的性教育の視点から『自分らしく幸せに生きる』を考える～」では、苫小牧の「助産院なりママ」代表・助産師の中田千穂さんが講演した。

助産院運営や産後ケアに携わる中田さんは、10代の妊娠・出産や中絶の多さに衝撃を受け、避妊の啓発から活動を始めたが、現在は「包括的性教育」に取り組んでいる。これはユネスコの国際ガイダンスに基づく教育で、「人間関係」「価値観・人権・セクシュアリティ」「ジェンダー理解」「暴力防止」「健康と幸福のためのスキル」など8分野を学び、単なる性知識にとどまらず、人生を主体的に生きる力を養うものであり、「性教育は知識だけでなく『態度』と『スキル』を含み、情報を知った上で自ら選択できることが重要」と強調した。性は結婚や出産の有無など人生設計と深く関わるため、繰り返し学ぶことで「私の人生は私のもの」と実感し、自分らしさを見つける手助けになると語った。ま



集会では助産師の講演などを聴講

た、日本では性教育が十分に行われておらず、性に興味を持つ前に正しい情報を届けることが課題だと指摘した。

さらに「プレコンセプションケア（妊娠前の健康管理）」や生理・更年期への理解不足、月経困難症の未治療率の高さ、性犯罪への対応など幅広い課題を取り上げ、男女双方が理解を深める必要性を訴え、「包括的性教育は人権教育」であり、知識と経験を通じて選択肢を広げ、自分の人生を主体的に築く力につながるものであり、「今日から誰かに伝えてほしい」と呼びかけた。

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10243>



第3回定例道議会に向け、 民主・道民連合と連携会議を開催

連合北海道は9月9日、民主・道民連合議員会との連携会議を開き、第3回定例道議会に向けた政策協議を行った。会議では、地方創生の基本構想案や地域最低賃金改

定状況、代表質問項目などについて意見交換を行い、道政課題への対応策を議論した。

須間等会長は冒頭で、北海道地域最低賃金が65円引き上げられ1,075円となったことに触れ、「中小企業の人件費負担を考慮しつつ、発注者である北海道や市町村に対しても労務費の

適切な価格転嫁を徹底してほしい」と述べ、地方創生の推進には地域振興局の現状把握と対応が重要と強調した。

沖田清志会長は、鈴木直道知事の国への依存的姿勢を指摘し、「物価高対策など道独自の取り組みを進めることが急務であり、本定例会で求めていく」と表明。統一地方選前の道政検証結果を踏まえ、党や連合北海道と連携した次期選挙への取り組みも進める意向を示した。



連合北海道 須間等会長



民主・道民連合 沖田清志会長

会議では永田重人総合政策局長が、医療・子育て支援、地域交通整備、再生可能エネルギー立地に伴う地域説明体制の構築など12項目の政策課題を提示した。山田新吾組織労働局長は、北海道最低賃金の引き上げについて評価しつつ、全国的に発効日が遅れた他県の状況を説明し、「賃上げは労使交渉だけでなく、北海道庁としても積極的に関与すべき」と強調した。最後に畠山みのり政審会長から定例道議会の質問項目が示され、今後の道議会活動に向けた連携強化の場として閉会した。

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10222>



連携会議風景

日高地域協議会

門別競馬場のナイター競馬で冠（協賛）レースに合わせ交流会開催

北海道が主催する地方競馬、ホッカイドウ競馬は、日本有数の競走馬産地・日高にある門別競馬場を舞台に、4月中旬から11月中旬まで、基本的に毎週火・水・木曜日に全日程ナイター開催されている。2009年からはナイトレース「グランシャリオ」がスタートし、フランス語で北の夜空を照らす北斗星を意味するとともに、日高管内の7町を象徴する名称として親しまれている。



バケツで「とねっこジンギスカン」

今回、日高地域協議会では、「日高地協」「日高地区連合会」「自治労日高町職」の3団体による協賛レースに合わせ、バケツに乗せた鍋で焼く「とねっこ



日高地域協議会協賛レース

ンギスカン」を囲む交流会を開催した。地元関係者らが親睦を深める場となったほか、札幌から気軽に門別競馬場へ来場できるよう、無料送迎バスも運行され、地域外からの参加も呼びかけられている。

中央会費制度移行に伴う会計研修会を実施

9月4～5日に地協・地区連合専従職員研修を札幌市内で開催した。中央会費制度移行に伴い、連合北海道と13地協会会計の連結決算を行うことから、(株)アクシス(情報労連加盟：所在地は三重県、連合本部の会計ソフトを開発)の川北貴也さんを講師に、会計ソフト導入の学習会を実施した。全道から13地協の会計担当職員を含む22人が参加した。



川北講師

なお、2026年1月から連合本部の新交付金により地方連合会の運動を切り盛りする形態に変

更となるが、地区連合会費は本部からも承認を受けており、全国唯一の地区連合会組織は継続が担保された。



PCを使って模擬入力

北海道労働福祉協議会

今年も奨学金に関する無料電話相談を実施

奨学金の返済で悩んでいませんか？

奨学金に関する**無料**電話相談



おひとりでも悩まず、お気軽にご相談ください。

全道一斉電話相談日

2025年

11/14(金)~15(土)

10:00~19:00

0120-783-000

北海道労働者福祉協議会

受電先:北海道ライフサポートセンター

<http://www.hokkaido-roufukukyo.net/>



※個人情報保護法を遵守し、法令に基づいて個人情報を取り扱います。

ろうきん

取扱期間

2025年 10月1日(水) ▶ 2026年 3月31日(火)

奨学金借換ローン

ニーズに合わせた2つのローンで、奨学金返済をサポート

奨学金借換ローン

Point /
奨学金の返済計画(返済額・返済年数)の
見直しをろうきんがサポートします！

固定金利

年 **0.70%**

(保証料は金利に含まれます)

奨学金借換 + αローン

Point /
「奨学金借換資金」に加えて、自動車購入等の新規
資金や、他行ローンの借換資金にご利用できます。

固定金利

年 **1.20%**

(保証料は別途が負担いたします)

詳しくは
(ろうきん)HP
またはコチラから



奨学金の借換で、

返済額や返済年数の

見直しをしませんか？

※借入には年収等の返済条件がございますので、詳しくは(ろうきん)へお問い合わせください。※審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。※この広告の内容は、2025年4月1日現在のものです。



10月の主な動き

イベントカレンダー

- 10月4日(土) 10:00 第36回連合北海道女性委員会定期総会／ポールスター札幌
- 10月6日(月) 13:30 連合地方連合会代表者会議／連合会館
- 10月7日(火)~8日(水) 連合第19回定期大会／新宿京王プラザホテル
- 10月15日(水) 10:00 第11回執行委員会／ポールスター札幌
- 10月16日(木) 13:00 2026年度道政に対する要求と提言 道との意見交換／道庁
- 10月23日(木) 13:30 連合第1回中央執行委員会／連合会館
- 10月24日(金) 13:00 2025連合ジェンダー平等推進中央集会／東京よみうりホール・WEB
- 10月25日(土) 13:30 地域活性化フォーラム in オホーツク／北見芸術文化ホール
- 10月29日(水) 9:30 連合北海道第38回定期大会／グランドメルキュール大通公園
- 10月30日(木) 18:30 北海道産品評価試食会／ポールスター札幌

